

第1回

小学生 次世代のチカラ教室

わたしたちの街 FUKUOKA の未来を考える

第1期生 卒業!

開催レポート



日程 8月 4日(月)・5日(火)・6日(水) 表彰式 9月 20日(土)

18日(月)・19日(火)・20日(水) 会場 福岡市男女共同参画推進センター・アミカス

8/4(月) 『歴史』

ふくおかの昔と今と未来!

8/5(火) 『食と観光』

福岡の魅力を感じよう!

8/6(水) 『エネルギー』

未来のエネルギーを考えよう!

8/18(月) 『グローバル』

世界へもっと飛び出そう!

8/19(火) 『ひとつづくり』

10年後の自分に約束しよう!

8/20(水) 『未来公約』

わたしたちが未来を創ろう!

特別協賛/ (株)石村萬盛堂 (株)ふくや (株)新出光 (株)福岡銀行 英進館(株) (株)大賀薬局

協賛/ アイデンティティ/ (株)アイネット/ (株)アドバンス/ (株)アンシン商会/ (有)イマージュ/ (株)インテリジェンスキーマン/ (株)ウエムリン・ディー・イー/ (株)エイトクリエイション/ エフコネクト(株)/ (株)M J-Star/ (株)えん/ (株)オークス/ (有)大瀬運送/ (株)御膳屋/ ONO GROUP/ (株)海協リアランス/ 特別養護老人ホーム 回生園/ (株)環境開発/ (株)九折/ 九州医療食(株)/ (株)九州ケース工業/ 九州自動車リース(株)/ 九州通信ネットワーク(株)/ 九州旅客鉄道(株)/ (株)九電工 福岡支店/ (株)九和九創/ (株)共進オート石油/ (株)クックチャムプラスシー/ 國松石材(株)/ (株)久原本家グループ本社 茅乃舎/ GRAFT/ 医療法人 脳神経外科 クリニック高木/ (株)ケアリング/ 医療法人 光竹会 脳神経外科クリニック/ (株)個別指導塾スタンダード/ 社会保険労務士法人 COMMITMENT/ (株)コラボレーションシステム/ 西部ガス(株)/ 三栄印刷(株)/ (株)サンケイプランニング/ 七燈法律事務所/ (株)シティアクト/ 篠原公認会計士事務所グループ/ (有)松光建設/ (株)ニコーボレーション/ 親和交通(株)/ スペクトラムアンドパートナーズ(株)/ 全国300万人就職応援プロジェクト/ 創ネット(株)/ (株)創美/ (株)第一鑑定リサーチ/ 太平洋貿易(株)/ (株)田川産業/ ダスキンレントール博多イベントセンター/ (株)チャイルドエンゼル/ (株)長美会 ふくよかケアプラザ大名・大平寺/ (株)チヨダ/ (株)アコレ/ (株)都市資源開発/ (株)ドラマティック/ トリゼンフーズ(株)/ (株)永園設計/ 税理士法人 西方会計/ (株)西濱屋/ ハウスドゥック大好産業/ (株)博多座/ 特定医療法人 原土井病院/ 肉のヒサダヤ/ (株)福岡あけぼの薬局/ ふくおか司法書士法人/ 学校法人 福岡成蹊学園/ (株)福岡電設/ 福岡リパティライオンズクラブ/ (株)フジボー/ recycle shop フルツール/ プルデンシャル生命保険(株)福岡第二支社/ (株)プレスト/ 合同会社 プロテクションアクト/ (有)フロム・ケー/ (株)平栄 くれよん調剤薬局/ 弁護士法人 堀内恭彦法律事務所/ (有)堀兄弟運送/ (有)毎日液化ガス/ (株)マスプロ/ (株)益正グループ/ (有)松田住宅機器/ (有)まとの/ (株)まるまんフィオーレ/ (株)ミサキ・メディア クリエーション/ (株)みずほ不動産鑑定所/ 南谷綜合法律事務所/ 学校法人 宮田学園 国際貢献専門大学校/ 明倫国際法律事務所/ (株)メディカルプロGRESS/ (株)百田工務店/ (株)ユニコム/ 医療法人 鳳鳴会 吉田醫院/ (株)L.U.V. Glare Select/ (株)RE・ALL/Ristorante jamjam/ (株)リトル・ママ (50音順)

協力/ 九州電力(株)福岡支社 博多21の会 公益社団法人 福岡県青少年育成県民会議 福岡県中小企業家同友会 福岡県中小企業団体中央会 一般社団法人 福岡市歯科医師会 福岡リパティライオンズクラブ (50音順)

後援/ 福岡市 福岡県 福岡市教育委員会 福岡県教育委員会 福岡市PTA協議会 福岡県PTA連合会 福岡商工会議所 西日本新聞社 NHK福岡放送局 KBC九州朝日放送 RKB毎日放送 FBS福岡放送 TVQ九州放送 TNCテレビ西日本 (順不同)

主催/ NPO 法人 次世代のチカラ FUKUOKA



次世代のチカラ
FUKUOKA

目次

- 1 目次
- 2 代表挨拶
- 3 次世代写真館(1)
- 4 次世代写真館(2)
- 5 小学生市長の発表(4年生)
- 6 小学生市長の発表(5年生・6年生)
- 7 小学生 副市長の発表(4年生・5年生・6年生)
- 8 教室風景～8/4(月)『歴史』
- 9 教室風景～8/5(火)『食と観光』
- 10 教室風景～8/6(水)『エネルギー』
- 11 教室風景～8/18(月)『グローバル』
- 12 教室風景～8/19(火)『ひとづくり』
- 13 教室風景～8/20(水)『未来公約』
- 14 卒業式／表彰式典について
- 15 NPO法人 次世代のチカラFUKUOKA 活動紹介

福岡県知事、福岡市長からのメッセージ



「小学生次世代のチカラ教室」に参加された皆さんの卒業を心からお祝い申し上げます。仲間たちと過ごした6日間で皆さんは、福岡のさまざまな魅力を再発見したのではないのでしょうか。大好きな福岡をもっと魅力的に、もっと笑顔があふれる街にしたい。そんな思いを形にした「未来公約」には、夢や希望がたくさん詰まっていることと思います。「未来公約」を実現するためには、皆さん一人一人の行動が必要です。福岡の未来を担うのは、君たちです。ますます魅力的な福岡をつくる、「次世代のチカラ」に期待しています。

福岡県知事 小川 洋



みなさん、次世代のチカラ教室はいかがでしたか。みなさんの思い描く未来の福岡は、どういった街になりましたか。若者が多い福岡市では、チャレンジする若者が活躍するまちづくりを進めています。この教室で学んだことを胸に、未来公約の実現に向けて、みなさん一人一人が大きくはばたいていくことを期待しています。

福岡市長 高島 宗一郎

御礼挨拶

皆様からのお支えによって開催することができました『第1回 小学生 次世代のチカラ教室』の全日程が無事に終了いたしましたのでご報告申し上げます。昨年末の企画・準備から開催に至りますまで、各方面から多大なご協力を賜りました。

本取組に挑戦できましたこと、ひとえにご協力賜りました皆様のお陰です。心から感謝と御礼を申し上げます。福岡市内及び近郊部の小学4～6年生 約150名が、仲間と協力し合いながら難しい課題に対して毎日一生懸命に取り組む姿がとても印象的でした。初日当初は、それぞれの学校から集まったということもあり幾分 緊張の色が見えましたが、仲間と一緒にグループワークを通して あっという間に会場が笑顔であふれました。参加者のこどもたちはとにかく元気で、そのパワーに圧倒されるのと同時に 主催者側もこどもたちから元気をもらった全日程でした。大人でも悩んでしまうような難しい課題に対して、参加者のこどもたちは真剣に毎日毎日考え続けてきました。これからは、その想いを自らの行動に起こさなくてはなりません。彼らならきっと、「思いやりと責任」の心で未来に向けて挑戦を続けてくれると信じています。

最後に、ご協力を賜りました全ての方々にあらためて御礼を申し上げます。

ありがとうございました。

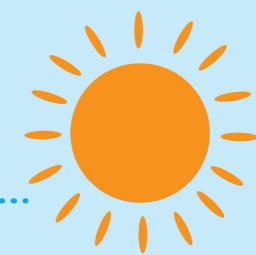
NPO法人 次世代のチカラFUKUOKA 理事長 新村 優



『次世代のチカラが、羽ばたく!』



勇気と挑戦の心、想いやりと責任の心



小学生市長の発表



◆採点方法/下記項目に考慮しながら、5名の採点者で厳正に採点を実施致しました。

- ①ふくおかの未来、希望ある街が描けているか。
- ②その取り組みは、未来の街づくりにどれくらい貢献するのか。
- ③これまでにないユーモアや独創性に富んでいるか。
- ④一歩前に踏み出す「勇気」や「挑戦」しようとする心がどれくらい感じられるか。
- ⑤「思いやり」と「責任」の心がどれくらい感じられるか。(「人のために自分こそが!」)

【採点者】
 ・新村 優(NPO法人 次世代のチカラFUKUOKA/理事長)
 ・重富 泰敏(福岡県教育庁 福岡教育事務所 社会教育室)
 ・江藤 大亮(福岡市 こども未来局 放課後こども育成課)
 ・窪田 広信(NPO法人 国際教育支援機構スマイリーフラワーズ/代表)
 ・足立 兆玄(スペクトラムアンドパートナーズ株/代表取締役)

4年生の部 小学生市長



かわさき るな
川崎 瑠菜さん
 春日東小学校
 4年生



「未来公約」
 小学生市長候補 名前 (川崎 瑠菜)
 (香東) 小学校 (4) 年生

①ふくおかの未来は、こんな街だったらいいな!
 世界一の食や場所がいくつもあり、すぐ来てもらえるエコなまちで、コミュニケーションが上手だから観光も貿易も栄えて、世界中の人が集まり、みんなが笑顔で楽しくいられる希望あるまち

②そのためには、こんな取り組みをしたらどうだろう?
 交流観光というイベントを開き、外国人と日本人と一緒に観光をする。その時に自分の国の事をしょうかいしたり、果物を見せたり、食べさせたりして、ふくおか、っていいねと、してくれる外国人をよせ、各国の交流を深くする。

③だからそのために自分は、こんなことに挑戦していくんだ!
 今、している「大回り公園をくわんか」というボランティアを大人になっても続けていて、2030年に完成目標のセントラルパークを世界中の人達が仲良く元気に遊べる公園に、世界ナンバー1にする!!

小学生 次世代のチカラ教室

5年生の部 小学生市長



いずみ ここ
泉 幸来さん

福岡教育大福岡小学校
 5年生



「未来公約」
 小学生市長候補 名前 (泉 幸来)
 (福岡教育大福岡) 小学校 (5) 年生

①ふくおかの未来は、こんな街だったらいいな!
 世界一の食や場所がいくつもあり、すぐ来てもらえるエコなまちで、コミュニケーションが上手だから観光も貿易も栄えて、世界中の人が集まり、みんなが笑顔で楽しくいられる希望あるまち

②そのためには、こんな取り組みをしたらどうだろう?
 交流観光というイベントを開き、外国人と日本人と一緒に観光をする。その時に自分の国の事をしょうかいしたり、果物を見せたり、食べさせたりして、ふくおか、っていいねと、してくれる外国人をよせ、各国の交流を深くする。

③だからそのために自分は、こんなことに挑戦していくんだ!
 今、している「大回り公園をくわんか」というボランティアを大人になっても続けていて、2030年に完成目標のセントラルパークを世界中の人達が仲良く元気に遊べる公園に、世界ナンバー1にする!!

小学生 次世代のチカラ教室

6年生の部 小学生市長



こびき まさや
古曳 正哉さん
 南片江小学校
 6年生



「未来公約」
 小学生市長候補 名前 (古曳 正哉)
 (福岡市立 南片江) 小学校 (6) 年生

①ふくおかの未来は、こんな街だったらいいな!
 子どもも社会に参力する街

②そのためには、こんな取り組みをしたらどうだろう?
 子どもが社会に参力するためには、3つのことが必要だ。1つ目は福岡市議会に子どもの席を用意すること。2つ目は、月に一回、各学校の代表が集まって話し合うこと。3つ目は、福岡の子どもを大人と一緒に活動させること。この3つは福岡の子どもを大人と一緒に活動させること。この3つは福岡の子どもを大人と一緒に活動させること。この3つは福岡の子どもを大人と一緒に活動させること。

③だからそのために自分は、こんなことに挑戦していくんだ!
 はくは、そのために、自分のブログなどを作成し、いろいろな意見を募集。そして寄付活動などをして、そのお金でこれらのことを実行する。このこと子どもも大人も一体となって世の中の発展に参力が、こいけるようになる。

小学生 次世代のチカラ教室

小学生副市長の発表



4年生の部 小学生副市長



ひさだ ゆうき
久田 裕貴さん
久原小学校
4年生



やまむら そら
山村 空さん
柏原小学校
4年生

5年生の部 小学生副市長



うしじま えり
牛島 英利さん
赤坂小学校
5年生



かのう まな
加納 まなさん
警固小学校
5年生

6年生の部 小学生副市長



ありよし あいり
有吉 愛莉さん
小笹小学校
6年生



うめだ としふみ
梅田 敏文さん
博多小学校
6年生

8/4(月) 『歴史』

ふくおかの昔と今と未来!

御菓子處石村萬盛堂

Presented by (株)石村萬盛堂

【ゲスト講師】池内 一誠氏/九州国立博物館 研究員 【行政アドバイザー】古藤 久英氏/福岡市 総務企画局 企画調整部

朝の会

・抽選で選ばれました参加者が各地の小学校から集まり、指定された班ごとに着席しました。慣れない環境の中で緊張と不安が入り混じるような空気が会場内を包み込みました。この時から、参加者のこどもたちの勇気と挑戦は始まっていました。

・冒頭、主催者を代表して新村 優(NPO法人 次世代のチカラFUKUOKA/理事長)から、この6日間を通してこどもたちに何を伝えていきたいかなど、教室開催までの背景と想いについて語られました。また、抽選にもれて受講できなかったお友達の存在や、地元の様々な協力者のおかげで教室が開催されていることへの感謝について話がありました。さらには、6日間を通して、同じ6人/1班が仲間となって協力し合い、様々な課題に挑んでいくことが求められる旨が参加者へ伝えられました。

・班内で自己紹介が行われ、早速、参加者たち同士の距離が近づいたように見えました。



1時間目 わたしたちの街。ふくおかの歴史!

■グループワーク
課題:「ふくおかの街は、こんな街です!」
～県外/海外のお友達に「福岡」を紹介するとしたら…。～
早速、班全員でチカラを合わせるグループワークが行われました。数十分前に会ったばかりとは思えないほど、活発な意見が飛び交いました。

■講義①(池内先生)
テーマ:歴史って何だろう?なぜ学ぶのだろう?
【学んだこと】
・歴史とは、未来を映し出す鏡であるということ。
・歴史をつくるのは、有名人だけではなくその土地に生きた人たち。
・福岡は古くから海外諸国との交流によって文化が形成されてきた。

2時間目 現在のふくおかってどんな街?

■講義②(池内先生)
テーマ:第2次世界大戦後～現代までの福岡の歴史
【学んだこと】
・参加者の祖父母の年代者の戦後のたゆまぬ努力によって、福岡の街は発展してきた。
・祖父母の幼年～青年時代の福岡の街の様子。

■講義③(池内先生)
テーマ:現代の福岡のあゆみ
【学んだこと】
・参加者の父母が生活してきた福岡の街の様子。
・福岡の街が、急激に近代化・インテリジェント化してきたこと。

■グループワーク
課題:現在の福岡の「良いところ」と「悪いところ」



3時間目 ふくおかの未来はどんなだろう?

■講義④(古藤先生)
テーマ:福岡の未来予報!
【学んだこと】
・大濠公園と舞鶴公園が一体化して、世界に誇るセントラルパークの誕生。
・起業家を応援する街として、社長さんがたくさん増えること。
・少子高齢化が進行を続け、街の元気が失われるという大問題発生。

■メイングループワーク
課題:福岡の街をどうやって元気にしていきますか?
～自分たちの街の未来課題は、自分たちで解決する～

■優勝チームの紹介
●9班
①こんな取組みしてみます!
⇒福岡の良さを世界に広める。
②すると、こんな街になります!
⇒観光客が増えて、住みたくなくなる人が出てくるから、人口も増えて元気の街になる。

●5班
①こんな取組みしてみます!
⇒交通事故の多い道路に細工をして、車のスピードを制御したり、不審な走りをする車を止める機械を導入する。街中に監視カメラを取り付ける。
②すると、こんな街になります!
⇒車のスピードを落とさせたり、飲酒運転や交通事故が減るようになる。それにより、街が安全になり、交通事故で亡くなる人がいなくなる。笑顔が増える優しい街になる。



8/5(火) 『食と観光』 福岡の魅力を感じよう!

【ゲスト講師】小野 孝氏/ONO GROUP 代表
【行政アドバイザー】

①三宅 宏治氏/福岡市 経済観光文化局 観光コンベンション部 観光戦略課 ②姉川 雄一氏/福岡市 経済観光文化局 観光コンベンション部 プロモーション推進課



朝の会

・初日の雰囲気とは打って変わって会場内はスタートから元気そのもの。
前日学んだことをおさらいして、当日『食と観光』のテーマについて説明がありました。

・ブチ表彰式
⇒前日『歴史』の教室での各班からの提出課題への表彰を行いました。
【優勝】9班・5班
【3位】16班



1時間目 ふくおかの魅力って何だろう?

■グループワーク
課題:外から来る人たちにとって、福岡の魅力って何だろう?

■講義①(三宅先生)
テーマ:そもそも「福岡に魅力を感じてもらって、福岡に来てもらうこと」がどうして大事なのか?
【学んだこと】
・福岡の街は、昔から「ひと」の交流をもとに発展してきた。
・観光やお仕事・留学等でたくさんの方が来ることで、福岡の街の経済が元気になる。
・外の人に来てもらうことで、福岡の文化を発信できる。
・海外からの観光客の74.1%が「食」に期待を持っている。

■講義②(小野先生)
テーマ:ふくおかの「食」の魅力と可能性について
【学んだこと】
・多くの人を引きつける福岡の「食文化」の魅力について。
・街の元気を誘発する福岡発の「食」の今後の発展について。
・人と人が「食」で結びつく街、「食のディズニーランド」構想について。



2時間目 ふくおかの「食」が世界を動かす!?

■講義③(姉川先生)
テーマ:福岡発の「食」が世界へ羽ばたいている現状と今後の可能性
【学んだこと】
・海外諸国では日本食に対する期待が大きいということ。
・福岡の飲食店が海外に多く出店し、福岡発の食が世界で愛されていること。

■グループワーク
課題:なぜ、これだけ魅力的な食文化が福岡の地で発展したのか?!

■グループワーク
課題:自分だったらこの食材/料理で世界に挑戦する!



3時間目 I♥ふくおかを増やすには?

■メイングループワーク
課題:I♥ふくおかを増やすためには、どうしたらいい?

■優勝チームの紹介
●15班
①ターゲットは?
⇒アジアの人々。
②どういう効果を期待して?
⇒アジアが近いから、観光客が増え福岡の良いところをたくさん知ってもらえる。そして、世界中にも広がっていく。
③どういう取組みが必要?
⇒特別ツアーを企画し、外国の人々一人ひとりにあったおもてなしをする。福岡のいいところをたくさん感じてもらえるような体験型ツアーにする。

8/6(水) 『エネルギー』 未来のエネルギーを考えよう!

【ゲスト講師】佐藤 俊郎氏/環境デザイナー
【行政アドバイザー】高田 史郎氏/福岡県 企画・地域振興部 総合政策課 エネルギー政策室
【協力企業】九州電力福岡支社



朝の会

・教室開催から3日目となり、参加者同士もすっかりお友達になっていました。
前日の『食と観光』のおさらいをして、当日『エネルギー』のテーマについて説明がありました。

・ブチ表彰式
⇒前日『食と観光』の教室での各班からの提出課題への表彰を行いました。
【優勝】15班
【2位】5班
【3位】20班



1時間目 未来のエネルギーを考えよう!

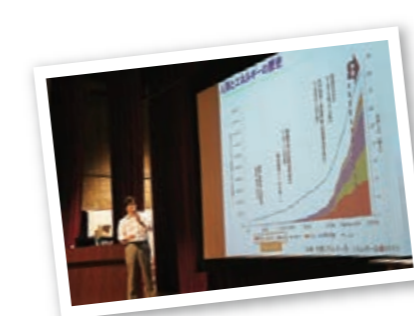
■グループワーク
課題:自分たちが普段使っているエネルギーを、思いっただけ挙げてください!

■講義①(高田先生)
テーマ:わたしたちの生活とエネルギー社会の変遷
【学んだこと】
・経済発展・人口増加とともに、近年爆発的に増加してきたエネルギー消費量。
・発電の方法や燃料の移り変わりについて。

■講義②(高田先生)
テーマ:外国産エネルギーに頼ってきた近代とその問題点
【学んだこと】
・この国全体のエネルギー需給率の低さとその問題点について。
・人口が増え続ける世界各国では、今後もっとエネルギー需要が高まるということ。
・これまでの化石燃料の役割と発電方法の変遷について。

■講義③(佐藤先生)
テーマ:未来のエネルギー社会を創っていく上での課題・問題点
【学んだこと】
・地球は生き物そのもので、その力を借りながらエネルギーを使ってきたということ。
・近年のエネルギー大量消費がもたらした温暖化等の様々な環境問題について。
・様々な環境問題がこのまま進行を続けたら、どうなっていくのか?

■実演(九州電力)
テーマ:発電のしくみについて
ミニチュアの火力発電機材での実演をもとに、そもそも電気はどのようにしてつくられているのかについて学びました。機材の映像がスクリーンに映るたびに、参加者から歓声が上がりました。



2時間目 次世代のエネルギーを体験しよう!

■講義④(高田先生)
テーマ:再生可能エネルギーとは何か?その可能性に迫る!
【学んだこと】
・次世代エネルギーの事例や発電のしくみについて。
・再生可能エネルギーへの期待と問題点について。
・今後のエネルギー社会におけるベストミックスの必要性について。

■講義⑤(佐藤先生)
テーマ:未来のまちづくりは、どのように進めていくの?!
【学んだこと】
・環境デザイナーとして、次世代都市設計の事例の紹介。
・街やコミュニティ内でのエネルギー供給システムについて。
・エネルギーの使い方を根源から変える「蓄電池」技術の可能性について。



3時間目 未来のスマートハウスってどんなだろう?

■メイングループワーク
課題:未来のスマートハウス(エネルギーハウス)を建てよう!
※①創エネルギーの視点 ②省エネルギーの視点 ③環境配慮のもと未来持続性の視点
これらを発想の原点に、自分たちの未来の家を考えました。

■優勝チームの紹介
●7班
※提出シートをスキャンして添付。
・天窓や大きい窓を設置することで熱を取り入れ、家の中を温かくする。
・屋根にソーラーパネルを設置。
・庭にたくさんの生き物が住める池やビオトープをつくる。
・雨水タンクを設置し、そこの水を家庭内で利用する。
・水車を設置し、動力を他のエネルギーに活用。
・地熱を発電に利用する。
・緑のカーテンを設置する。

8/18 (月) 『グローバル』 世界へもっと飛び出そう!



Presented by 福岡銀行

【ゲスト講師】窪田 広信氏/NPO法人国際教育支援機構スマイリーフラワーズ代表
【行政アドバイザー】山田 修平氏/福岡県 商工部 商工政策課 国際班 【スペシャルゲスト】吉永 拓哉氏/ブラジル番長

朝の会

・参加者たちはお盆を挟んでの久しぶりの再開日でした。前回の『エネルギー』のおさらいをして、当日『グローバル』のテーマについて説明がありました。また、主催者から後半3日間も班の仲間で協力して頑張りましょうとのメッセージがありました。

・プチ表彰式

⇒前回『エネルギー』の教室での各班からの提出課題への表彰を行いました。

【優勝】7班
【2位】22班
【3位】20班

1時間目 グローバル都市ふくおか!

■アイスブレイクゲーム(窪田先生)
テーマ:自分で限界を決めることなく、自分から殻を破ろう!

■講義①(山田先生)
テーマ:世界(特にアジア)との交流拠点としての福岡の歴史・役割について
【学んだこと】
・日本国における福岡のアジア諸国との交流拠点としての役割について。
・大宰府や鴻臚館などの史跡の当時の役割について。

■講義②(山田先生)
テーマ:福岡を取り巻くグローバル環境について
【学んだこと】
・アジア諸国と交流を図る上で、福岡の地政学的利点について。
・東南アジアを中心とした諸国・地域のこれからの発展について。
・福岡県下の各港から世界へ輸出が盛んに行われているということ。

■講義③(山田先生)
テーマ:なぜグローバルな経済活動が必要になってくるのか?そして、特にその中でもアジアに注目するのか?
【学んだこと】
・人口増加・経済発展著しいアジア諸国・地域の元気を取り込む必要性について。
・東南アジア諸国の現状やいくつかの交流事例を紹介。



2時間目 世界を経験するってどういうこと?

■グループワーク
質問Q1.福岡という街は、外からどのように見られているでしょうか?
質問Q2.日本人は、世界の人々からどのように見られているでしょうか?

■会場みんなで考える時間
質問Q.海外を経験したことによって感じたことは?意識が変わったことは?

■クロストーク①(窪田先生)
テーマ:世界を経験したからこそ得たもの!
窪田先生には、幼少から学生までの頃のお話や世界での経験について様々な質問を投げかけました。なかでも、「世界を見よう、経験しよう」と思うようになったきっかけについてや、世界各地での人との出会いや、世界を経験したことで生まれた考え方など、参加者たちの心動かす内容でした。

3時間目 世界へ羽ばたくにはどうしたらいい?

■クロストーク②(スペシャルゲスト/ブラジル番長先生)
テーマ:ブラジルと俺!
ブラジル番長先生には、19歳のころブラジル・南米に飛び出してから現在に至るまでのお話や、ブラジルの地で培ったもの、現在もその経験を生かし南米や東南アジアとのパイプ役を担っているなどのお話を頂きました。

■クロストーク③(窪田先生、ブラジル番長先生)
テーマ:福岡の街は、外国から来る方々に優しいと思いますか?

■グループワーク
テーマ:海外から福岡に来ている観光客/労働者/留学生、何に不便を感じてると思う?

■メイングループワーク
課題:世界へ羽ばたくことをイメージしてみよう?

■優勝チームの紹介
●5班
①世界へ羽ばたいていくためには、今から大人になるまでに何を心がけるべきだと思う?
⇒英語をしっかりと勉強して、外国のことを良く調べて、その国の文化に親しんで、外国の方におもてなしを心がける。世界各国のことを学ぶための講演を聞いて、意欲ある人たちがみんな深くかかわり合っているから、I ♥ JAPAN & I ♥ WORLDを増やしていく。
②それは、何のために?
⇒世界に行ったときにきちんとコミュニケーションがとれるように。しっかりとその国に合った文化と行動ができるように。講演などをみんなで行うことで、仲間と勉強しながらも、日本のことも世界のこともよく知ろうと思う。



8/19 (火) 『ひとづくり』 10年後の自分に約束しよう!

自立した社会人の育成を目指す総合学習塾



Presented by 英進館

【ゲスト講師】山本 華世氏/キャスター
【行政アドバイザー】江藤 大亮氏/福岡市 子ども未来局 放課後子ども育成課
【スペシャルゲスト】吉田 拓巳氏/株式会社セブンセンス 代表

朝の会

・前日の『グローバル』のおさらいをして、当日『ひとづくり』のテーマについて説明がありました。
・プチ表彰式
⇒前日『グローバル』の教室での各班からの提出課題への表彰を行いました。

【優勝】5班
【2位】22班
【3位】19班

1時間目 未来社会を取り巻く厳しい環境

■「ひとづくり」のテーマに関しての趣旨説明(主催者)
テーマ:支え合い社会のしくみとその崩壊の危機
【学んだこと】
・この国の社会は、人的にも経済的にも人と人との支え合いで成り立っていること。
・「自分さえよければいい」「誰かがやってくれるだろう」といった人間が増えていけば、この「支え合い社会」は成り立たないということ。
・少子高齢化が進行し続ける未来社会においては、若い世代一人ひとりの頑張りがこの街の元気には欠かせないということ。
・未来社会で活躍する人材を育てることは、この街においてとても大切だということ。
・「人のために自分こそが!」という想いや責任の心をもって考える視点や価値観が、そのひとと本人を無限に成長させるということ。

■会場みんなで考える時間
テーマ:将来、こんな大人にならばいいな!

■クロストーク(山本先生)
テーマ:子どもたちに伝えたいこと!
山本先生には、以下のような質問を投げかけました。
・子ども時代の考え方や夢はどんなだったか?
・TV界の仕事に就いたきっかけや、苦労したり挑戦し続けたことは何ですか?
・人との「縁」の大切さについて。様々な人との接し方、関わり合い。
・参加者の子どもたちへ、これからどういことに挑戦してもらいたいかな。

■質問タイム(山本先生)
テーマ:華世姉さんに聞いてみよう!
参加者から多くの質問が寄せられ、そのひとつひとつ丁寧に答えて頂きました。



3時間目 この街を支えるヒーローを育もう!

■メイングループワーク
テーマ:未来人材を育てていくために、どう取り組んでいきますか?
※参加者には、①子を育てる親の視点②学校の先生の視点で考えてもらいました。

■優勝チームの紹介
●5班
①どういう大人になってほしくて?
⇒大人になったときに、自分で稼ぐ大変さと自分で稼いだお金を使う嬉しさとお金の大切さを知るため。また、バイトをしたその店のことをたくさん知ることができると、将来の社会勉強に繋がる。何でも進んでやれる大人になる。
②どのような企画・取り組みを行いますか?
⇒月に何回か子どもが街のお店でお仕事をして、子ども用のお給料をもらう。受け入れるお店は、『KIDSアルバイト店』のステッカーを店先に張り出し、休日や土日だけ仕事を体験させる。また、その子ども用のお金がそれぞれのお店で使えるようにする。福岡市全体の協力体制で取り組むことにより、街全体が子ども想いの優しい街になる。



2時間目 10年後の自分を想像してみよう!

■クロストーク②(スペシャルゲスト/吉田先生)
テーマ:10年後の自分をイメージしよう!
様々な分野で活躍を続ける吉田先生(19歳)の話聞くことで、参加者たちの心に刺激が与りました。現在の活躍の輝かしさよりも、「常に前を向いて行動を続けてきた」「自ら道を切り開こうとしてきた」ことにフォーカスをあてて、小学生のころから現在までのお話を伺いました。

■グループワーク
課題:みんなが考える、「社会を支える・社会を創る未来人材」って、どんな人?

■講義①(江藤先生)
テーマ:「未来人材」を育むための取り組みについて
【学んだこと】
・福岡市が実施している「ミニふくおか」などの青少年育成支援活動を事例紹介。
・「自ら考え、行動し、創造し、道を切り開こうとする」未来人材について。
・「ひと」を育てるということは、「心」を育むということ。



8/20 (水) 『未来公約』

わたしたちが未来を創ろう!

【ゲスト講師】林田 スマ氏/フリーアナウンサー



Presented by (株)大賀薬局

朝の会

まず、前日までの5日間、『歴史』『食と観光』『エネルギー』『グローバル』『ひとづくり』とそれぞれの教室で学んできたことのおさらいをしました。当日『未来公約』の教室進行について話がありました。

・ブチ表彰式
⇒前日『ひとづくり』の教室での各班からの提出課題への表彰を行いました。

- 【優勝】5班
【2位】13班
【3位】3班

1時間目 これまでの教室のおさらい!

■グループワーク
テーマ:1番心に残った教室は、どの日だったか?その理由は?

■クlostーク(林田先生)
テーマ:「福岡のおかあさん」スマさんに何でも聞いてみよう!
福岡県の青少年アンビシャス推進委員を13年務める林田先生に対して、参加者のこどもたちからたくさん質問が飛び交いました。質問の都度、林田先生から参加者へ丁寧なアドバイスと温かいメッセージを頂きました。それぞれの両親への感謝の気持ちがより膨らむきっかけになったと思います。

■メッセージ(林田先生)
テーマ:

■最終課題『未来公約』についての説明と課題発表
まずは、「未来公約」とは?の説明をもとに、一人にひとつずつ未来公約パネルが配布されました。そのパネルには、以下の3つについて記入してもらいました。
①ふくおかの未来は、こんな街だったらいいな。
②そのためには、こんな取組みをしたらどうだろう?
③だから、そのために自分はこんなことに挑戦していくんだ!
※参加者には、小学生市長になりきってもらって、各自一生懸命に考えてもらいました。

■「小学生市長」表彰までの選定について
まずは、提出してもらった「未来公約」を厳正に採点し、それをもとに各学年ごとに1名ずつ小学生市長が決定しました。評価のポイントは以下の通りです。
①ふくおかの未来、希望ある街が描けているか。
②その取組みは、未来の街づくりにどれくらい貢献できるか。
③ユニークで独創性に富んでいるか。
④「勇気と挑戦」の心がどれくらい感じられるか。
⑤「想いやりと責任」の心がどれくらい感じられるか。(人のために、自分こそが!)



2時間目 ふくおかの未来と自分の挑戦!

■未来公約の作成
これまではグループワークを通して、班全員で考えて解答を導き出してきましたが、最後の課題『未来公約』は、参加者それぞれ自分ひとりの力で創り上げました。



3時間目 想いを込めた「未来公約」の提出!

■「未来公約」の提出
一人ひとりの想いのこもった「未来公約」をステージ上で、ひとりずつ提出してもらいました。その時の表情は、とても晴々としたもので自信に充ちあれているようでもありました。6日間やりきった達成感を持って、みんな堂々と提出してくれました。



解散式/見送り

6日間通してともに協力合って頑張った班のメンバー全員で、「ありがとう」の握手を交わしました。そして最後に参加者全員で、教室の準備・開催に携わった各方面全ての方々に、「ありがとうございました」と御礼を述べました。
「9/20の表彰式典でまた会おう!」を合言葉に、6日間に及びました教室が幕を閉じました。主催者代表(新村)がハイタッチで参加者全員を見送り、最後まで笑顔と元気あふれる会場でした。

卒業式/表彰式典

第1期生が胸を張って卒業!

平成26年9月20日(土)

会場/福岡市男女共同参画推進センター・アミカス 4階大ホール

9/20(土)に卒業式/表彰式典が開催されました。班の仲間たちとの久しぶりの再会ということもあり、終始笑顔に包まれる会場内でした。また、保護者の方をはじめ、参加者の晴々しい姿を見ようと多くの方にご見学頂きました。卒業式では、ステージ上で一人ひとりに卒業証書が授与され、参加者たちは第1期生として胸を張っての卒業となりました。各学年ごとに小学生市長が発表される表彰式典では、会場内は少しだけ落ち着かない雰囲気、発表が読み上げられる間、参加者はそれぞれドキドキを隠せません。その緊張感、一生懸命頑張った証そのものだと思います。本紙5~7ページに記載の通り、各学年から記念すべき第1期の「小学生市長」「小学生副市長」が選ばれました。表彰を受けた参加者からは、一言ずつ受賞に対するコメントをもらいました。大きな歓声と拍手の中、表彰者はステージ上で満面の笑顔を見せてくれました。
「小学生市長/小学生副市長」は以下のように決定致しましたが、この教室を通して頑張った参加者のこどもたち全てに心からの拍手をお送りします。



TV・新聞等、多くのメディアに取材をしていただきました!

◆Jcom TV放映
<Hometown福岡>6/20~6/26
<Hometown福岡>8/29~9/4

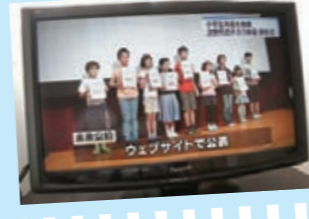
◆NHK
<NHKニュース>8/4TV放映

◆RKB TV放映
<RKBニュース> 9/20

◆西日本新聞
<8/5朝刊><9/21朝刊>

◆毎日新聞
<9/21朝刊>

◆ふくおか経済
<9月号・10月号>



「小学生 次世代のチカラ教室」第1回目を終えて

昨年末を起点とし各方面からの様々なご協力のもと、企画・準備を進めてきました。開催まで多くの準備をひとつずつ積み重ねてきたからこそ、無事に教室開催を迎えられたのだと思います。教室開催期間中は、参加者の子どもたちと一緒に楽しんでいるうちに、あっという間に終わってしまったというのが正直な感想です。この取り組みへの挑戦には、団体立ち上げ時からの仲間存在なしには語る事が出来ません。志に共鳴しボランティアで支え続けてくれている仲間心から感謝致します。

皆様のおかげで、初めての試みでした本教室、盛会のうちに幕を閉じることができました。この取り組みが本当に成功と言えるのは、もしかしら5年後・10年後・20年後かもしれません。地道に長く続けていって始めて真価を発揮する取り組みだと心得ております。毎年続ける努力を怠りませんので、どうか今後ともご指導・ご協力を賜ることができれば幸いです。

どうぞ宜しくお願い致します。

また、昨年に『NPO法人 次世代のチカラFUKUOKA』という団体を立ち上げてからというもの、小学生を対象にした本取組だけでなく、同世代を中心とする若い世代や大学生・高校生・中学生に対しても、それぞれ違ったかたちで未来への心を喚起する取組みを続けています。下記に、いくつかの活動事例についてご紹介させていただきます。



NPO法人 次世代のチカラFUKUOKA／理事長 新村 優

NPO法人 次世代のチカラFUKUOKAの活動紹介



●社会人を対象とした「次世代のチカラ教室」を毎月開催!

同世代を中心とした近い将来を担う世代と一緒に、地元福岡の街の未来について学びながら、交流を深めています。この教室は毎月開催され、月替わりの様々なテーマのもと福岡の未来を考えながら、一歩踏み出そうと行動する心を喚起できるよう取り組んでいます。



●大学での講義の実施

地元の大学で講義(全10コマ)を受け持ち、大学生への特別教室を企画・実施しています。これから先の厳しい社会においては、自ら考え、行動し、創造し、道を切り開こうとするチカラが大切です。いくつもの地元企業にも教室の現場に加わって頂きながら、実社会のあらゆる産業のしくみやそれぞれのシーンで働くことへの社会的使命感等を感じ取ってもらい講義を実施しています。学生たちが近い将来、社会に出て活躍してもらって、その活躍がこの街の元気の源となることを常にイメージしながら取組みを続けています。



●中学校／高校での特別授業の実施

地元の中学校や高校からの依頼を受け、中高生への特別教室を実施しています。実社会へと飛び出す前に視野や価値観を広げるお手伝いをする事が、本講義のコンセプトです。様々なシーンで働く姿や活躍する姿をイメージしてもらうことで、これまでの視野・価値観をより大きいものにし、勇気や挑戦する心を大きくすることが目的です。実社会で活躍する有志人材を授業に招いての教室で、学生たちはみんな目をキラキラ輝かせながら自分たちの将来について考えてもらっています。



●今後の取組みについて

大げさかも知れませんが、この国のこの街の50年後・100年後の未来の在るべき姿に想いを馳せながら立ち上げた団体です。これまで続けてきました様々な取組みどれもにおいて、長く続けていこうと考えております。

また、もっともっと様々なシーンで未来への心を喚起できるように取組みを創出したいとも思っています。親子一緒に福岡の未来を考えたり、自分の将来の活躍を具体的にいくつもイメージできたり、地元の企業・団体が青少年育成に積極参加できる場など、できる限り地道に生み出していければと考えております。

行政・団体・企業・市民、これからも地域の多くの皆様のご指導を賜りますようお願いを申し上げます。

この国の未来に、やる気と責任感を。



次世代のチカラ
FUKUOKA